



消費税増税反対署名1000万人突破！

2000万人めざし、増税許さない新たな決意を



大門参院議員に国会情勢の報告を聞く6/26

6月26日開かれた消費税廃止各界連絡会は、「消費税増税に反対する国会請願署名が1千万人を越えて提出され、署名が増税阻止の大きな力になってきた。これに確信を持ち、新たに2千万人をめざして取り組もう」と決められました。07年5月からはじめられた請願署名は、毎月の24日を「導入怒りの記念日」として各地の「消費税をなくす会」は、各界連絡会に参加する団体と協力して都内各駅でねばり強く宣伝署名運動をすすめてきました。

菅内閣と自・公が震災復興を口実に「社会保障と税の一体改革」をすすめるようとしている情勢の下

**情勢急迫！
増税勢力のねらい許さず、
運動広げ、政治動かそう**

消費税廃止各界連絡会が発表

請願署名が増税阻止の力になつてきたことに確信を持つて

「消費税をなくす東京の会」も事務局団体として参加する「消費税廃止東京各界連絡会」は毎月会議を開き活動の交流を行ってきましたが、消費税をめぐる緊迫した情勢を受けて、われわれも行動の先頭に立とうと独自の宣伝行動を計画、7月25日JR新橋駅で夕方路につきサラリーマンに「消費税は復興財源にも社会保障にももつとも適さない！」の横断幕を掲げ、通勤労働者に訴えました。

この行動には東京地評、東京土建、東京商工団体連合会、東京民医連、東京自治労連、地元港区労連、日本共産党都議団、消費税をなくす東京の会など9団体44名が

「消費税は復興財源にも社会保障にも最も向かない！」

JR新橋駅で消費税廃止東京各界連絡会

7月13日、消費税なくす全国の会常任世話人会は、政治・国会の動きを正しく知るために参院議員会館で開き、大門実紀史さんから国会情勢の報告を受けました。

「復興財源をどうするか社会保障改革検討会議で消費税増税で賄うことをストレートに出してきた。6日の集中検討会議では与党の中でも反対があり、閣議決定はで

で運動を広げ、消費税増税反対の世論を一気に高めることが求められています。

復興財源に消費税増税を
ストレートに出してきた
大門実紀史参院議員に聞く



7月25日JR新橋駅で宣伝行動

「原発事故から4ヶ月過ぎたが悲惨な事態が広がっている。消費税増税反対の署名では「こんな時に増税なんて許せない！」と署名がすすんでいる。

特にいま子供がどうなるかが一番の心配事で、放射線測量計を個人は持っていない。登校の際は道路の側溝が何倍もの放射能汚染で子供はマスク、長袖で登校の教室

被災地でも消費税増税は「とんでもない」と怒り
会議では、福島県の代表から

おとうさん、ボク将来ガンになるの？
おかあさん、わたし赤ちゃん生めないの？

**夏季財政活動強化募金への
ご協力ありがとうございました。**

6月号に「東京の会」の夏季財政活動強化募金の訴えをさせていただきましたが、7月25日現在62人の方から、192,400円の募金が寄せられました。心からお礼申し上げます。

「消費税をなくす会」は、会費のない「会」として、ニュースの発行、ポスターやパンフレットの普及などの努力をして、夏季と年末の募金と会報への名刺広告のご協力などをお願いしてまいりました。消費税増税という急迫した情勢のもと22年間の運動の成果に確信を持ちさらに頑張らねばと考えています。ご協力に感謝いたしますとともに引き続きご理解とご支援をよろしく願っています。

2011年8月1日
消費税をなくす東京の会事務局

消費税をなくす全国の会 第22回総会 は10月29日(土)

7月8日開かれた東京の会常任世話人会で、第22回総会を10月29日(土)に開催することに決まりました。(会場の都合で第2次案は同30日)交通の便を考えて新宿農協会館を予定しています。総会に向けて会員・読者拡大に全力をあげましょう。また会活動の強化へ次期世話人、常任世話人の要請をさせていただきますので積極的にお応えくださいますことを心よりお願い申し上げます。

「消費税をなくす全国の会」は上記の日程で第22回総会を開きます。消費税が導入されて以来22年、今年150万人が超えました。増税勢力が千歳を超え、悲願を達成している年です。お誘いをお願いします。

「消費税をなくす全国の会」を結成して22年、今年150万人が超え、悲願を達成している年です。お誘いをお願いします。

◇とき=10月2日(日) 午前11時から
◇会場=全労連会館

はクーラーがなく勉強にならない。世代間の共生が崩れ、離れない。世間が崩壊している。政府は東電を婚が増えていく。カパーするのみに、保障を申請するの21項目の書類提出で足る。親は子供から「ボク将来ガンになるの？」「わたし赤ちゃん生めないの？」「わたし赤ちゃん生めないの？」と言われ、返す言葉がない。など報告されました。

「消費税をなくす東大和市の会」

中央公民館まつりに展示部門で参加

「消費税をなくす東大和市の会」は、6月18、19日の2日間、市が企画する「第16回中央公民館まつり」に展示部門の市民グループとして初めて参加し、入会15人、パンフ13冊、署名27筆が寄せられました。

落書きコーナーに疑問と怒りがびっしり!

会場には案内板がおかれ3階に上がると、真正面に「こんにちわ」の挨拶。廊下の壁面ですぐ目に入るのが「落書きコーナー」消費税についての意見が書き込まれています。その内容は……

○消費税ができた時は「福祉のため」といきましたよね(22年前)それからズブとわたし達を騙しました。(福祉もみんな買うようになっていきます)。今も赤ちゃんからお年寄りまで、知らないうちに取られています。こんな税金のしくみはおかしいです(幸子)。

○なんで、こんな時に法人税安くするの?



東大和の会の展示コーナー

「いっしょに考えよう」パンフレット学習会にチラシを見て参加

板橋成増の会

7月5日、板橋区成増の会は、「消費税が問題になっていくけどどうなの」と、「もつと知りたい」人たちが集まり、全国の会から杵渕さんを迎えて学習会を開きました。事前に配布した案内チラシを見て、はじめて参加した人もいて18人が集まり「いっしょに考えよう」消費税のこのパンフを中心にして学びました。



7月5日板橋成増の会学習会

庶民の叫びを聞け! 消費税増税反対学習会

消費税廃止足立各界連絡会

7月21日、足立区西新井ギヤラクシー3階で消費税廃止足立各界連絡会が石塚幹雄税理士を迎えて「庶民の叫びを聞け!」消費税増税反対学習会を開き、70名が参加、学習と行動計画を決めました。



21日足立各界連の学習会

猛暑に負けず各地で宣伝

7月24日は日曜日、板橋、杉並、葛飾、八王子など、各地のなくす会は22日や25日に変更して宣伝行動を展開、消費税増税反対の世論を一気に高めよう、と猛暑に負けず奮闘中!



24日JR巣鴨駅定例宣伝

「福島からきた、これは励まされず、ありがとう」JR巣鴨駅で24日定例宣伝

どんなに暑かろうと日曜日であろうと「毎月24日にやってきました22年間の伝統は崩さない」と全国の会と東京の会が巣鴨で宣伝。福島から上京した3人連れの女性、「原発の終息が見えず大変です、このような宣伝をやっていたら励まされず、ありがとうございます」と感謝され、3人も署名されていきました。

22日はJR新宿西口で消費税廃止各界連が訴え

7月22日、新宿駅西口で全国各界連が宣伝、佐々木憲昭衆院議員が訴え、「消費税をなくす東京の会」からも弁士として参加しました。



22日JR新宿駅西口全国各界連

「東大和の会は、95年発足、現在会員721名、毎月一回の宣伝と学習と経験交流会、季刊ニュースを発行、「ノー消費税」は毎月世話人さんが手配りなどで配布を続けてきています。

民主党政権が消費税を「まずは、2010年代半ばまでに段階的に10%まで引上げる」方針を決め、政府・与党の「社会保障・税の一体改革案」を打ち出し、その内容を見ると、増税の上には社会保障も悪くするといふ「一体改悪」なのです。

当初の案では「2015年まで」としていましたが、消費税増税の方針は変わりません。しかも、税率10%は第一歩です。

成案には消費税を際限なく上げていく仕掛けが盛り込まれているからです。

政府・与党の「社会保障・税の一体改革案」は、「一体改悪」

消費税をなくす足立の会事務局長 芝宮忠美

社会保障に国と地方自治体が出すお金は、これから増えていく政府の推計では、2011年度の40兆円から、25年度61兆3千

さらに、民主党の岡田克也幹事長も将来的に更なる上乗せといふことも念頭においている」と発言しております。

さらに、医療は70〜74歳の窓口負担増(1割から2割)、介護も要支援の削減を地方に丸投げ、

年金も今年の6月から0.4%の支給減額および支給開始年齢の繰り延べ(65歳を68〜70歳)、子育ての「新システム」、生活保護の支給水準引き下げと、国民

わたし達、「消費税をなくす足立年金者の会」は足立年金者組合員を中心に2年前から毎月25日に西新井駅前で署名を今も続けております。さらに毎月24日は、竹ノ塚駅前「消費税廃止足立各界連絡会」のみなさんと一緒に宣伝署名活動もやっております。

CHIHIRO CALENDAR
いわさきちひろカレンダー
世界中の子ども みんなに
平和としあわせを

このいわさきちひろのねがいをこめて、いわさきちひろカレンダーは、手から手へ、心から心へ、日本中にひろがっています。

いわさきちひろ作品普及会